

### 第3 数値目標

#### 1 目指す姿

指 標	現 状	目 標 (R10)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
小児中核病院から県外への搬送 症例数と内容把握 (県内で完結すべき小児医療症 例の整理)	R6年度 調査予定	0	県内で完結す べき医療提供 体制の維持・ 確保	厚生労働省 救急医療提 供体制調べ	医療機関 県
乳児死亡率(出生千人対)  幼児死亡数  小児死亡数	乳児死亡率 R3 1.6 幼児死亡数 R3 33人 小児死亡数 R3 14人	維持  維持  減少	全国平均より 低いので、現 在の水準を維 持する。	厚生労働省 人口動態調 査	医療機関 県民
訪問看護を利用した児の数	R6年度 調査予定	増加	増加を目指す	県保健医療 総務課調査	関係団体 県 県民
社会的要因による入院児数	R6年度 調査予定	減少	減少を目指す	—	医療機関 関係団体 県

#### 2 取り組む施策

##### (1) 一般小児医療を支える医療体制の充実

指 標	現 状	目 標 (R10)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
小児科医数 (小児人口10万人当たり)	R2年 100.0人	107.3人	全国平均(10 万人当たり 107.3人)以上 を目指す。	厚生労働省 医師・歯科 医師・薬剤 師調査	県 大学
小児医療を実施する病院、診療 所数 (小児人口10万人当たり)	診療所(R2) 69.6か所  病院(R2) 15.4か所	維持	診療所は全国 平均(131.6か 所)を目指す。 病院は全国平 均(16.7か所) と同水準を維 持する。	厚生労働省 医療施設調 査	医療機関
診療所の医師数 (小児人口10万人当たり)	R2年 31.7人	全国平均	全国平均を目 指す(R2:46.2 人)。	厚生労働省 医師・歯科 医師・薬剤 師調査	県 大学

## (2) 小児救急医療体制の整備

指 標	現 状	目 標 (R10)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
第3次・2次医療機関における小児救急受け入れ患者に占める入院患者の割合	R2 8.3%	全国並み	全国平均を目指す(R2年度:19.3%)。	厚生労働省 救急医療提 供体制調べ	県 関係団体 医療機関
災害時小児・周産期リエゾン任命者数	0	16名	県内の産科、 新生児科及び 小児科の医師 を研修へ派遣 し、任用。	県地域保健 課	県 医療機関

## (3) 在宅で療育・療養生活が継続できる医療体制の整備

指 標	現 状	目 標 (R10)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
医療的ケア児に対応できる病院・診療所数	14	基準年より 増加	増加を目指 す。	医療機能調 査(県医療政 策課)	医療機関 県
小児に対応する訪問看護ステーション数	R4 全県 74か所 (圏域別) 北部 5 中部 27 南部 36 宮古 3 八重山 3	維持	維持を目指 す。	県保健医療 総務課調査	医療機関
小児に対応する在宅医療支援薬局数	R4 在宅医療支 援薬局数 58	維持	維持を目指 す。	沖縄県薬剤 師会調査	医療機関
小児に対する訪問薬剤管理指導の実施薬局数	訪問薬剤管 理指導の実施 薬局数 12				
訪問薬剤利用者数	訪問薬剤利 用者数 56				
院外関係機関も含めた退院支援カンファレンスを行う病院数	R6年度 調査予定	増加	増加を目指 す。	—	—

なお、ここで設定した指標については、令和6年度中に策定を予定する行動計画(アクションプラン)に基づく個別施策の進捗を通じて、達成状況を検証します。